

SalesCrowd

株式会社〇〇〇〇 | サンプル〇〇 様

株式会社〇〇〇〇 リスト アプローチ 分析 リード MA チャット オンライン

全社 キーワード検索 詳細フィルター設定

メール送信 タグ設定

9件 (0件選択中)

タグ一括設定 一斉メール送信 チェックした担当者への未配信分を中止 担当者を追加

リスト作成 タグ一覧 CSVダウンロード

表示する行数 100 移動 1 1 - 100

<input type="checkbox"/>	詳細	削除	メール 配信停止先	氏名	企業名	スコア	最終行動履歴	最終行動履歴日時
<input type="checkbox"/>	詳細 >	✕		サンプルF	株式会社サンプルF	150	開封	
<input type="checkbox"/>	詳細 >	✕		サンプルA	株式会社サンプルA	0	リンク押下	
<input type="checkbox"/>	詳細 >	✕		サンプルC	株式会社サンプルC	0	メール内リンクク...	
<input type="checkbox"/>	詳細 >	✕		サンプルG	株式会社サンプルG	0	web訪問	
<input type="checkbox"/>	詳細 >	✕		サンプルJ	株式会社サンプルJ	0	資料ダウンロード	
<input type="checkbox"/>	詳細 >	✕		サンプルD	株式会社サンプルD	0	フォーム送信	

～MAの行動履歴を確認する方法～

最終更新日：2023年12月27日

■ MAの行動履歴

①開封

HTML形式のメールを開封した。

※初回のみ付き、その後
「リンク押下」に書き変わります。

②リンク押下

メール内のURLをクリックした。

※2回目以降は「メール内リンククリック」と
表示されます。

③メール内リンククリック

メール内のURLをクリックした。

※初回は「リンク押下」と表示されます。

④web訪問

SalesCrowd内で発行した
計測タグが埋め込んであるサイトに
訪問した。

※担当者一覧から送信した場合のみ確認可能です。

⑤資料ダウンロード

SalesCrowd内で資料をURL化し、
そのURLをクリックした。

※担当者一覧から送信した場合のみ確認可能です。

⑥フォーム送信

SalesCrowdのフォームテンプレートを
設置したサイトからお問い合わせがあった。

※SalesCrowdからメールを送信する必要は
ありません。

SalesCrowdのMA機能を利用した場合、6つの行動履歴を確認することができます。

■ MAの行動履歴 ①開封

1. HTML形式のメールを
アプローチ画面または
担当者一覧より送信します。



2. 送信直後は
どの画面から送信した場合も
「未配信」となります。

3. 送信が完了すると
「配信済み」となります。

4. メールが開封されると
「開封」が付きます。

A screenshot of a web application interface titled '履歴' (History). It features four tabs: 'メモ追加' (Add Memo), '結果登録' (Register Result), 'メール送信' (Send Email), and 'シナリオ' (Scenario). Below the tabs is a text input field labeled 'メモを入力' (Enter memo) and an orange '投稿' (Post) button. At the bottom, there is a row of action history items. The first item, '開封' (Opened), is highlighted with a red rectangle and includes an envelope icon. To its right are a user profile icon and a dropdown arrow.

1つ目は「開封」です。

メールをHTML形式で送信することで、受信側がメールを開封したかどうか確認することができる行動履歴です。

【注意点】

- ・テキストメールで送信した場合、開封の行動履歴は確認できません。
 - ・受信側のメーラーの種類や設定等の問題で開封の行動履歴が付かない場合がございます。
 - ・開封の行動履歴は1回のみ確認ができます。
 - ・開封された後、相手がリンク押下すると、「リンク押下」の行動履歴に書き変わります。
- ※「開封」はアプローチ画面、担当者一覧のどちらから送信した場合でも確認できます。

■ MAの行動履歴 ②リンク押下

1. 「URLクリック計測がON」のメールをアプローチ画面または担当者一覧より送信します。
2. メールが開封されると「開封」が付きます。
3. メール内のリンクがクリックされると「開封」が「リンク押下」に変わります。



The screenshot shows the '履歴' (History) section of the MA system. It includes tabs for 'メモ追加' (Add Memo), '結果登録' (Register Results), 'メール送信' (Send Email), and 'シナリオ' (Scenario). Below the tabs is a text input field labeled 'メモを入力' (Enter memo) and an orange '投稿' (Post) button. Underneath is a table with two rows. The first row is labeled 'メール内リンク...' (Link in email...) and the second row is labeled 'リンク押下' (Link clicked), which is highlighted with a red box. Both rows show a user icon and a dropdown menu.

2つ目は「リンク押下」です。

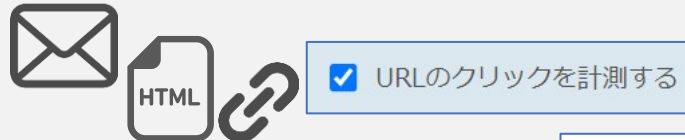
メールの受信者が、メール本文内のリンクをクリックしたかどうか確認することができる行動履歴です。
※「リンク押下」と付くのは、初めてメール内のリンクがクリックされた時のみで、2回目以降は「メール内リンククリック」と表示されます。

【注意点】

- ・開封後にリンク押下し、再びメールを開封しても、行動履歴は「リンク押下」のままで、「開封」には戻りません。
- ・「URLクリック計測をON」にしないと「リンク押下」、「メール内リンククリック」は付きません。
 - ※「リンク押下」はアプローチ画面、担当者一覧のどちらから送信した場合でも確認できます。
 - ※「リンク押下」はテキストメールで送った場合でも確認できます。

■ MAの行動履歴 ③メール内リンククリック

1. 「URLクリック計測がON」のメールを担当者一覧からより送信します。



2. メールが開封されると「開封」が付きます。



3. メール内のリンクがクリックされると「開封」が「リンク押下」に変わります。

4. 2回目以降は「メール内リンククリック」がつきます。



履歴

メモ追加 結果登録 メール送信 シナリオ

メモを入力 投稿

メール内リンク... -

<https://sales-crowd.jp/>

3つ目は「メール内リンククリック」です。
メールの本文内に添付したどのURLをクリックしたのか、行動履歴として確認することができます。

【注意点】

- ・資料ダウンロード用にURL化した資料をクリックしても、「メール内リンククリック」は付きません。
- ・リンクがクリックされたかどうか計測するために、メール送信後はリンクが以下のURLに自動で短縮されます。

※「<https://a0b.biz/t/○○○○○/>」

※「メール内リンククリック」は担当者一覧から送信した場合のみ確認できます。

※「メール内リンククリック」はテキストメールで送った場合でも確認できます。

■ MAの行動履歴 ④web訪問

1. 「URLアクセス情報」のタグをwebサイトに埋め込みます。
2. そのサイトのURLをSalesCrowdのメール文面に添付し、「URLクリック計測をON」の状態を担当者一覧からメールを配信します。
3. メールを受け取った方がそのサイトのURLをクリックすると、「メール内リンククリック」の行動履歴が付きます。
4. Cookie情報を取得できた場合は「web訪問」の行動履歴が付きます。



The screenshot shows the "履歴" (History) section of the SalesCrowd interface. It includes buttons for "メモ追加" (Add Memo), "結果登録" (Register Results), "メール送信" (Send Email), and "シナリオ" (Scenario). Below these is a text input field for "メモを入力" (Enter memo) and a "投稿" (Post) button. At the bottom, the "web訪問" (Web Visit) tab is highlighted with a red box, indicating the current view.

4つ目は「web訪問」です。

web訪問は、事前に「URLアクセス情報からリスト作成をする」の計測タグをWebサイトへ埋め込み、その上で、SalesCrowdからメール送信した後に、担当者一覧の履歴に送信者の「web訪問」の行動履歴として表示されるようになっております。

【注意点】

※「web訪問」は担当者一覧から送信した場合のみ確認できます。

※「web訪問」はテキストメールで送った場合でも確認できます。

■ MAの行動履歴 ④2つ目以降の「web訪問」

1度「web訪問」がつくと、検索などでサイトへ訪問（自然流入）し、Cookie情報を取得できた場合は「web訪問」が付くようになります。



改めてメールを開いてURLをクリックした場合は「メール内リンククリック」が付きます。



履歴

メモ追加結果登録メール送信シナリオ

投稿

	メール内リンク...	-				▼
	web訪問	-				▼
	web訪問	-				▼
	メール内リンク...	-				▼

【注意点】

- ・IPアドレス、cookie情報を取得できた場合にのみ行動履歴が付きます。
- ・SalesCrowdの担当者一覧からメール送信をした場合だけに限られます。

■ MAの行動履歴 ④「web訪問」が追えない場合

- Cookie情報を削除された
- Cookieの取得を拒否された（ブラウザによるセキュリティーなど）



※Cookie情報を削除された場合でも、再度SalesCrowdからメールを送り、メール内のリンクをクリックすると、再度Cookieを取得しますので、「メール内リンククリック」と「web訪問」が付くようになります。

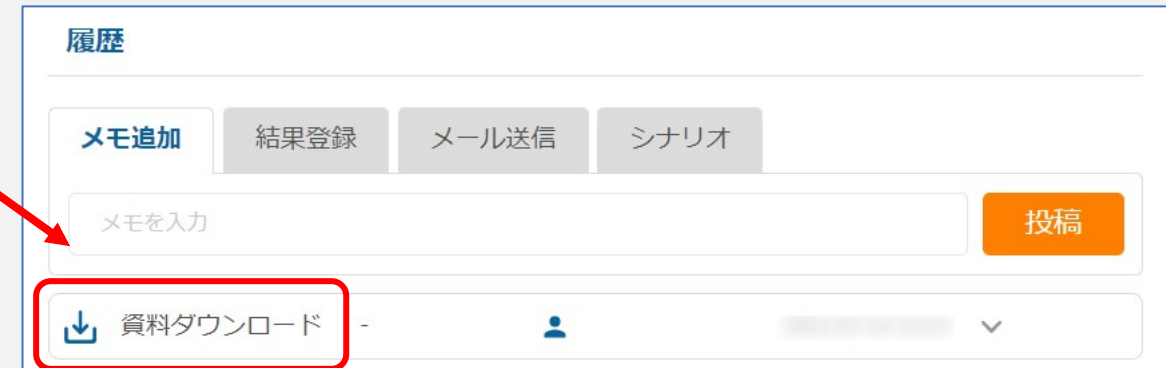
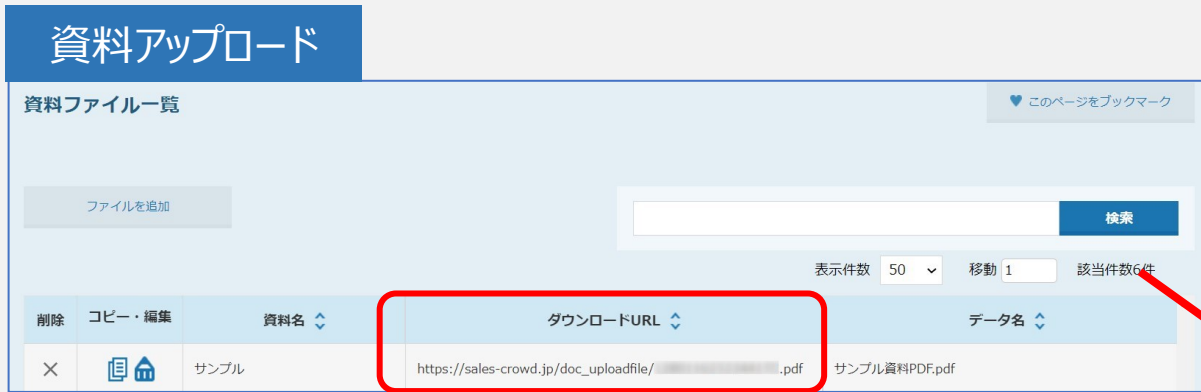


・いきなり担当者の履歴に「web訪問」の行動履歴が表示される事がございますが、その理由として、対象のサイトに「URLアクセス情報」のタグを設置した日時から換算して表示されるようになっております。

※例えば、担当者一覧からメール送信する3か月前に、タグをサイトに設定していた場合、実はその方が、その3か月の間にそのサイトに数回、訪問していたという場合に履歴が表示されることがございます。

■ MAの行動履歴 ⑤資料ダウンロード

1. SalesCrowdの資料アップロード機能を利用し、資料をURL化します。
2. そのURLをSalesCrowdのメール文面に添付し、「URLクリック計測をON」の状態を担当者一覧からメールを配信します。
3. メールを受け取った方がそのURLをクリックすると、「資料ダウンロード」の行動履歴が付きます。



5つ目は「資料ダウンロード」です。
事前に資料をSalesCrowd内でURL化し、
SalesCrowdから送信するメール内にURLを添付して送信し、
資料ダウンロードした場合に、行動履歴が付くようになります。

【注意点】

- ※「資料ダウンロード」は担当者一覧から送信した場合のみ確認できます。
- ※「資料ダウンロード」はテキストメールで送った場合でも確認できます。

■ MAの行動履歴 ⑤資料ダウンロード

1. SalesCrowdの資料アップロード機能を利用し、資料をURL化します。
2. そのURLをSalesCrowdのメール文面に添付し、「URLクリック計測をON」の状態メールを配信します。
3. メールを受け取った方がそのURLをクリックすると、「資料ダウンロード」の行動履歴が付きます。



資料アップロード

資料ファイル一覧

このページをブックマーク

ファイルを追加

検索

表示件数 50 移動 1 該当件数6件

削除	コピー・編集	資料名	ダウンロードURL	データ名
×		サンプル	https://sales-crowd.jp/doc_uploadfile/...pdf	サンプル資料PDF.pdf

履歴

メモ追加 結果登録 メール送信 シナリオ

メモを入力

投稿

資料ダウンロード

【注意点】

- ・「資料ダウンロード」は、URLをクリックすると行動履歴が付きます。 ※ダウンロードする必要はございません。
- ・SalesCrowdからメール送信をしないと付きません。
- ・URL化した資料のURLは変更する事ができません。
- ・Googleドライブ等でURL化された資料は資料ダウンロードの行動履歴は付きません。

■ MAの行動履歴 ⑥フォーム送信

1. SalesCrowdのフォームテンプレート機能を利用し、サイトに埋め込むフォームを作成します。
2. そこで作成したフォームをサイトに埋め込みます。
3. そのフォームからお問い合わせがあった際に「フォーム送信」の行動履歴がつきます。



フォームテンプレート

お問い合わせ

履歴

メモ追加 結果登録 メール送信 シナリオ

メモを入力 投稿

フォーム送信

最後に6つ目は「フォーム送信」です。
フォームテンプレートというSalesCrowd内でLPやサイトにお問合せフォームを作成できる機能で、
サイトに設置したフォームからお問合せがあった場合に、この行動履歴を付ける事ができます。

【注意点】

※お客様の方でサイト設計等含めて作業して頂く必要がございます。

SalesCrowd

株式会社〇〇〇〇 | サンプル〇〇 様

株式会社〇〇〇〇 リスト アプローチ 分析 リード MA チャット オンライン

全社 キーワード検索 詳細フィルター設定

メール送信 タグ設定

9件 (0件選択中)

タグ一括設定 一斉メール送信 チェックした担当者への未配信分を中止 担当者を追加

リスト作成 タグ一覧 CSVダウンロード

表示する行数 100 移動 1 1 - 100

	詳細	削除	メール 配信停止先	氏名	企業名	スコア	最終行動履歴	最終行動履歴日時
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 詳細	<input checked="" type="checkbox"/>		サンプルF	株式会社サンプルF	150	開封	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 詳細	<input checked="" type="checkbox"/>		サンプルA	株式会社サンプルA	0	リンク押下	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 詳細	<input checked="" type="checkbox"/>		サンプルC	株式会社サンプルC	0	メール内リンクク...	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 詳細	<input checked="" type="checkbox"/>		サンプルG	株式会社サンプルG	0	web訪問	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 詳細	<input checked="" type="checkbox"/>		サンプルJ	株式会社サンプルJ	0	資料ダウンロード	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 詳細	<input checked="" type="checkbox"/>		サンプルD	株式会社サンプルD	0	フォーム送信	

SalesCrowdのMA(マーケティングオートメーション)では、この6つの行動履歴を
担当者一覧からメールを送信した場合に確認することができます。

※開封、リンク押下の行動履歴は、アプローチ画面からメールを送信した場合も付きます。